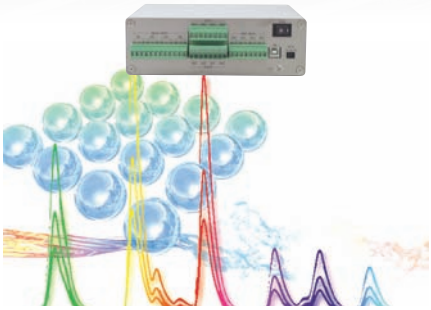
GL Sciences

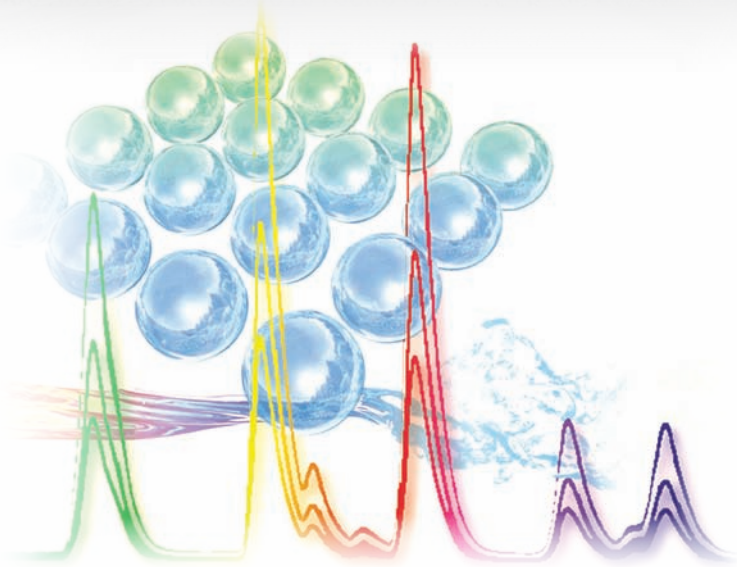
Advanced Chromatography Data System

OpenLAB CDS EZChrom Edition™

オープンラボ シーディーエス イージークロム エディション™

クロマトグラフィー用データステーション



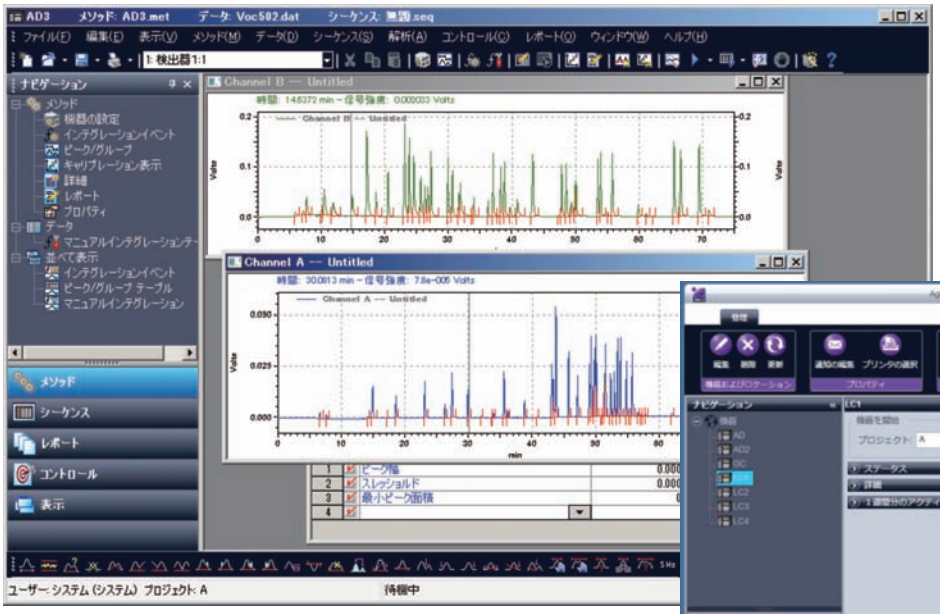


ジーエルサイエンス株式会社

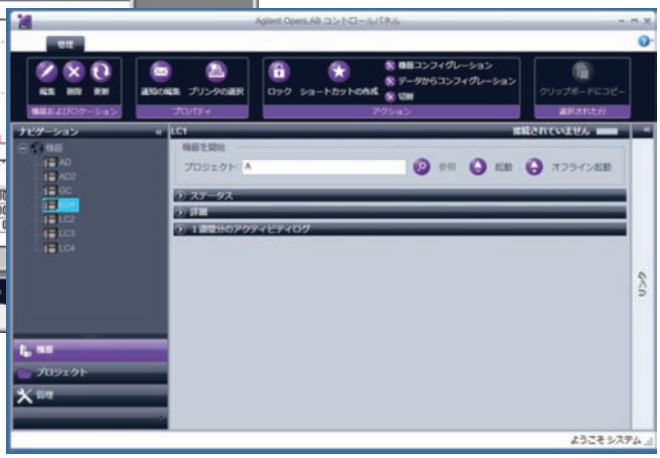
OpenLAB CDS EZChrom Edition をはじめて検討される方へ…

OpenLAB CDS EZChrom Editon は、簡単にデータ処理をすることができます。

OpenLAB CDS EZChrom Edition のインターフェイスは、クロマトグラムの表示や解析などの作業を簡単に操作できるための仕組みを、ひとつの画面のなかで実現しました。
OpenLAB CDS EZChrom Editon は、弊社装置の制御が可能です。また、オプションの AD430 を使用することで、さまざまなメーカーの装置と接続が可能です。



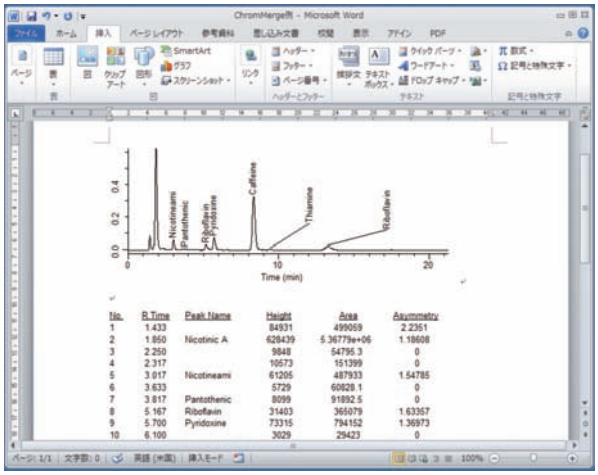
●装置起動画面例



●コントロールパネル
（装置起動や装置設定、セキュリティー設定などのメンテナンス操作を行います。）

エクスポート機能

データ処理ソフトウェアをお使いの方は、クロマトグラムを取得し解析を行った後に、他のアプリケーションにてその結果を利用するケースがあります。OpenLAB CDS EZChrom Editon は、データを他のアプリケーションへ簡単に出力するための機能があります。（エクスポート機能）



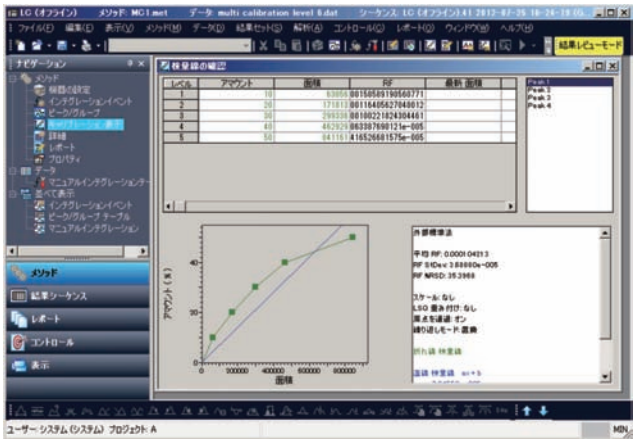
●エクスポート機能*
（測定・解析後に結果をテキストファイルとして出力し、Microsoft Excel、Microsoft Word など他のアプリケーションで利用可能。）

＊：エクスポート機能では、AIA フォーマット（CDF）ファイルを作成できます。Microsoft Word、Microsoft PowerPoint 上でクロマトグラムを編集可能なソフトウェア Chrom Merge を使用できます。
注）OpenLAB CDS EZChrom Edition を新規購入の方のみ、Chrom Merge（1ライセンス）を付属しています。

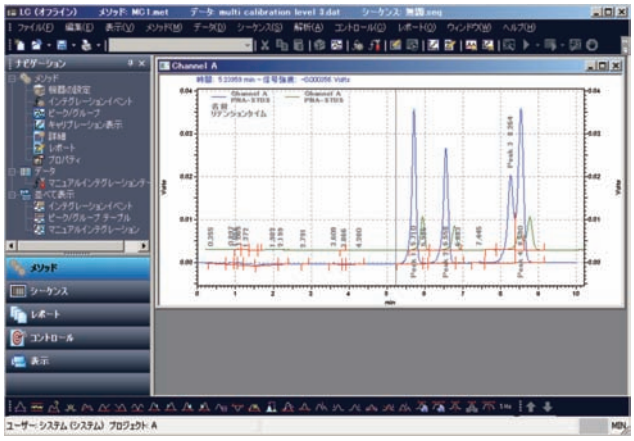
EZChrom Elite を使用されていた方へ…

操作内容の互換性

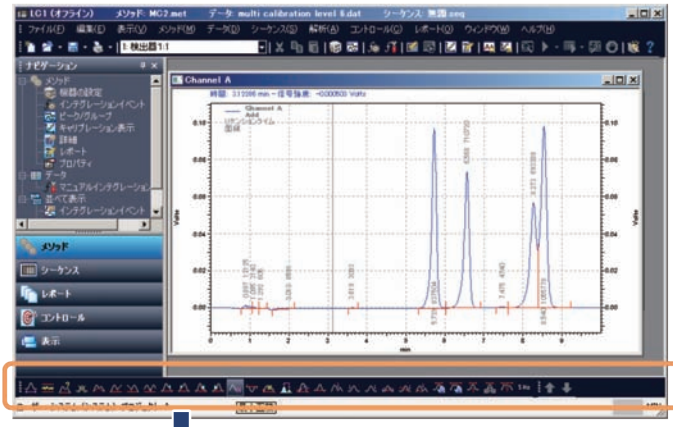
データ取得から解析、印刷、エクスポートまで、EZChrom *Elite* の操作をそのまま再現しています。



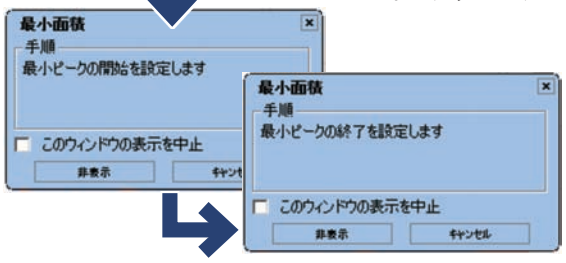
●検量線例（多点検量線を直線検量線へ適用（青線））



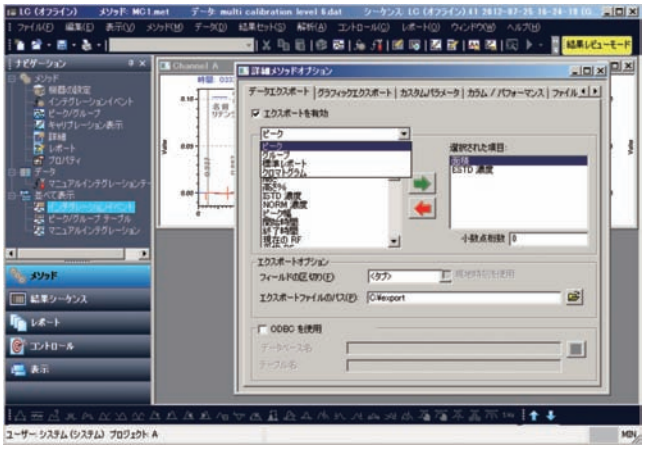
●マルチクロマトグラム
（過去のクロマトグラムの重ね書き）



●インテグレーションツール



●インテグレーションガイド例
（画面下のインテグレーションボタンを選択し、ガイドを参考に操作を行えるため、誰でも簡単に操作できます。）



●エクスポート機能（測定・解析後に結果をテキストファイルとして出力し、Microsoft Excel、Microsoft Word など他のアプリケーションで利用可能。）

バージョンアップ

ご使用の EZChrom *Elite* * を OpenLAB CDS EZChrom Edition へバージョンアップが可能です。

＊：解析専用ライセンスについてはバージョンアップの対象にはなりません。

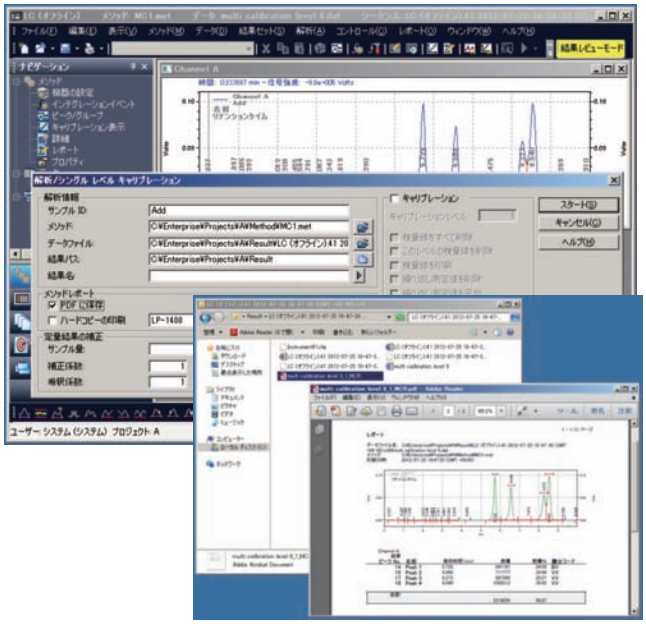
信頼性

電子情報への対応

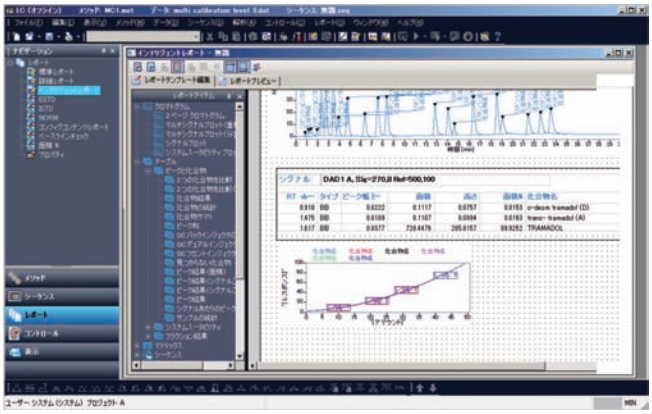
クロマトグラム結果をテキストにて出力する“エクスポート機能”は、多くのお客様から好評をいただいています。その他に、通常のレポート印刷の内容も電子化をしたいとの要望もありました。OpenLAB CDS EZChrom Edition では、市販の PDF 変換ソフトウェアをインストールせずに、標準機能で PDF ファイルを作成する事が可能です。

新レポート機能の追加

メソッドレポート、シーケンスレポートなどのレポート機能の他に、インテリジェントレポートがあります。項目を選択しドロップダウンをすることで、レポート上へ展開できます。また、計算機能も実装しています。
今までに無いさまざまな情報を表現することが可能になりました。



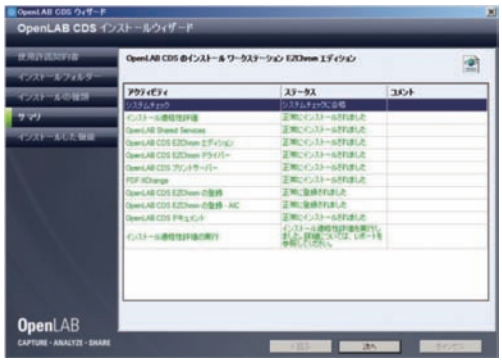
●シングルラン実行時、シーケンスラン実行時（各データ取得）に PDF 化を行えます。



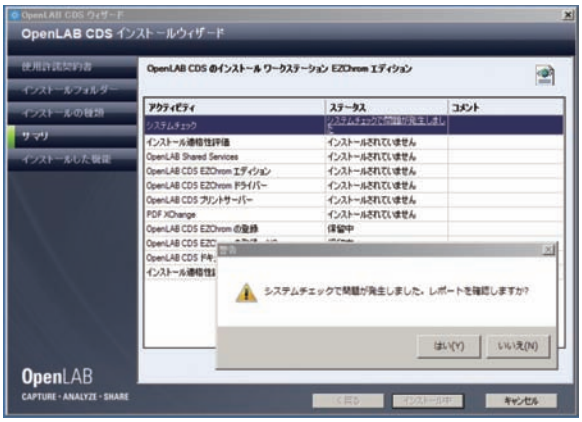
●インテリジェントレポートの例
（左の各種レポート内容を印字イメージへドロップダウンし、自由にレポート内容を選択できます。）

信頼性の向上

EZChrom *Elite* では、インストールを行うパソコンの適格性については確認できませんでしたが、OpenLAB CDS EZChrom Edtion では、適格性の評価（インストールの中止、レポート）が可能になりました。[システムチェック]



●インストール中のシステムチェック例



●システムチェックが正常に行われない場合は、その内容をレポートとして出力する事も可能です。

ハードウェア構成

接続キット（検出器がアナログ信号の場合）

接続キットは、パソコンの USB ポートに接続する AD430 と AC アダプタ、パソコンと AD430 を接続する USB ケーブルで構成されます。１つの接続キットで、４チャンネルまでの検出器と接続できます。その４チャンネルを何台の装置に振り分けるかは、あらかじめライセンスを購入した際に決めた分析装置の台数の範囲内で自由に選択できます。たとえば、各分析装置の検出器が１つずつの場合は、接続キット１つで４台の装置と接続できます。

注）パソコンは、付属していません。

コンピュータとの接続

接続キットとコンピュータとの接続は、パソコンに用意されている USB ポート（1.1/2.0）を使用します。また、AD430 は小型（200（W）×172（D）×65（H）mm）で縦置きや横置きどちらでも可能です。

背面端子

アナログ信号が出力される検出器について、すべてのメーカーの装置と接続できます。接続は検出器信号を AD430 の背面端子に固定するだけの簡単な作業です。装置にスタート端子がある場合も、この AD430 の背面端子に接続すれば、自動的にスタート信号を取り込めます。

AD430 の主な仕様

項　目	内　容
アナログ入力数	４チャンネル
アナログ入力範囲（電圧）	１V 設定　－0.7 V ～＋ 1.2 V 10 V 設定　－７V ～＋ 12 V
スタート入力	４点
取り込み周波数*	10,25,30,50,60,100,120 Hz
パソコンとの接続	USB（1.1/2.0）、外付け USB ハブ経由不可
パソコンとの最大接続台数	１台のパソコンで本装置を４台まで接続可能
大きさ・重さ	200（W）× 172（D）× 65（H）mm　約 1.6 kg
電源	添付 AC アダプタ、または USB バスパワー 500 mA
付属物	AC アダプター（100 V - 240 V）、USB ケーブル、小型ドライバー（-）、ゴム脚、AD430 Control Software CD-ROM

＊：各チャネル毎に異なる取り込み周波数を選択できますが、一部の組み合わせでは設定が行えない場合もあります。

注）付属の AC アダプタを使用しなくても使用可能です。ただし、パソコンの仕様、または隣接する USB ポートに接続する機器により正しく動作をしない場合があります。

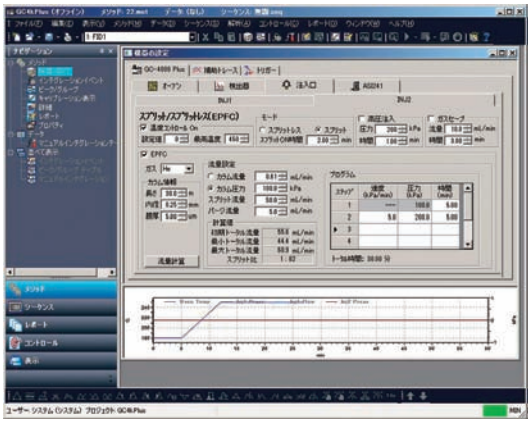
装置コントロール

GC-4000 Plus/GC-3200 汎用ガスクロマトグラフ

GC-4000 Plus は、多目的に使えるガスクロマトグラフです。
GC-3200 は、一般のコンセントが使用できる省スペース型の TCD 専用ガスクロマトグラフです。

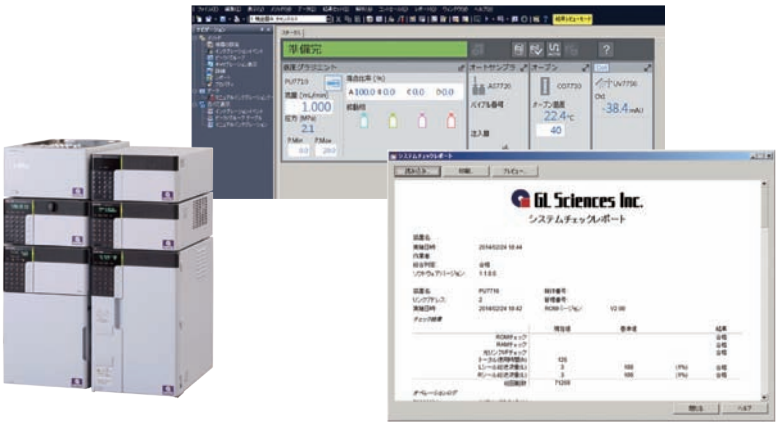
GC-4000 Plus

GC-3200



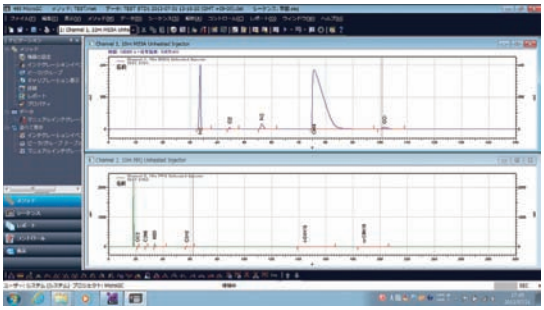
GL7700 高速液体クロマトグラフ

GL7700 シリーズは、一般的な HPLC システムはもちろん、アミノ酸分析システムや糖分析システムなど専門性の高いシステム構築が可能です。OpenLAB CDS EZChrom Edition 上で装置使用状況がわかるシステムチェック機能を搭載しています“合格”“不合格”を自動で判定します。



Agilent マイクロ GC　高速・小型ガス分析計

Agilent マイクロ GC は高性能でコンパクトなガス分析計です。秒単位の高速分析及び ppm オーダーの高感度分析が行えます。



各装置についてカタログを用意しています。
各装置の詳細については、支店または営業所へお問い合わせください。

システム構成

●コンピュータ　：IBM AT 互換機
●インターフェース：LAN アダプタ必須（有線または Wi-fi 無線はライセンス管理に利用 , インターネット接続は不要）各装置への接続は別途必須
●対応 OS　　：Windows 7（32 ビット、64 ビット）

パソコンのスペックについては、お問い合わせください。
注）仮想 PC 上での動作については保障外となります。

ソフトウェアライセンス

ご購入の際には、「OpenLAB EZChrom Edition コアライセンス」と接続装置数に応じて「OpenLAB EZChrom Edition 装置コントロールライセンス」を必要数購入してください。

品　名	Cat.No
OpenLAB EZChrom Edition コアライセンス	2710-10001
OpenLAB EZChrom Edition 装置コントロールライセンス	2710-10002

注1）同時分析の際に、使用する検出器（アナログ信号入力の場合）の総数に応じて、別売りの接続キットが必要になります。
注2）OpenLAB EZChrom Edition の接続装置数を増やしたい場合は、「OpenLAB EZChrom Edition 装置コントロールライセンス　Cat.No.2710-10002」を接続装置数分を追加購入してください。
注3）OpenLAB EZChrom Edition コアライセンスの新規購入に際して、レポート作成支援ソフトウェア Chrom Merge（1 ライセンス）を標準で付属しています。

接続キット（検出器がアナログ信号の場合）

品　名	Cat.No
A/D CONVERTER AD430 *	2710-17430

＊：接続キット1台で、最大4台までの検出器を接続できます。またパソコン 1 台で、最大 4 台までの AD430 を接続可能です。
注）USB ハブ経由の接続は行わないでください。

オプション

品　名	Cat.No
OpenLAB EZChrom Edition SEC/GPC 解析オプション	2710-10003
OpenLAB EZChrom Edition システム適合性試験オプション	2710-10004

注）「システム適合性試験オプション」は、OpenLAB EZChrom Edition コアライセンス購入時に4ライセンス付属しています。

コントロール

GC-4000 Plus, ASI241, GC-4000, GC-3200, ASI240, コントロールソフトウェア

品　名	Cat.No
OpenLAB EZChrom Edition GL Sciences GC/AS Control	2710-16010

注）他社装置のコントロールも可能です。対応機種などについてはお問い合わせください。

ジーエルサイエンスのデータマネージメントソフトウェアシリーズ

データの収集、データの解析、報告書の作成をカバーするソフトウェアを各種用意しています。
すべてのソフトウェアが、クロマトグラムの国際規格である ANDI（AIA）フォーマットをサポートしているため、各ソフトウェア間で、データを簡単にやり取りが可能です。

Chrom Merge（クロムマージ）

データ処理機で得られたクロマトグラムを、表計算ソフトウェアに挿入する際に使用します。高品質なクロマトグラムをレポートへ簡単に挿入できます。

LineUp（ラインアップ）

複数のクロマトグラムの保持時間軸の調整を行います。クロマトグラムの可視化ツール、またはクロマトグラムデータを使用するケモメトリックス用途に利用することができます。

Pirouette（ピロエット）

クロマトグラムや NIR スペクトルなどの機器分析結果を読み込んで、多変量解析を行うソフトウェアです。ケモメトリックスに最適です。

Pirouette Lite（ピロエット・ライト）

Pirouette のアルゴリズム制限版です。主成分分析とクラスター分析によるパターン認識に最適です。

サポート

弊社 WEB ページには、ソフトウェアに関する最新情報、バージョンアップ情報、デモ版ソフトウェアのダウンロード、不具合修正ファイルのダウンロード、FAQ などのサービスを行なっています。また各種ソフトウェアのトレーニングも行なっています。
詳細については最寄りの支店、営業所、またはカスタマーサポートセンターまでお問い合わせください。

http://www.gls.co.jp/glsoft/

GL Sciences ジーエルサイエンス株式会社

東京営業部	TEL.03(5323)6611	FAX.03(5323)6622
大阪支店	TEL.06(6357)5060	FAX.06(6357)4580
横浜支店	TEL.045(985)7900	FAX.045(985)7901
東北営業所	TEL.024(534)2191	FAX.024(536)1518
筑波営業所	TEL.029(858)3700	FAX.029(858)3780
北関東営業所	TEL.048(667)1611	FAX.048(667)1656
千葉営業所	TEL.043(248)2441	FAX.043(248)2485
名古屋営業所	TEL.052(931)1761	FAX.052(931)1814
広島営業所	TEL.082(233)1101	FAX.082(233)1110
九州営業所	TEL.092(738)6633	FAX.092(738)6636
総合技術本部	TEL.04(2934)2121	FAX.04(2934)2128
カスタマーサポートセンター	TEL.04(2934)1100	FAX.04(2934)3361
福島工場	TEL.024(533)2244	FAX.024(534)2139

●掲載している価格には消費税が含まれていません。
●改良のため、型式、価格、仕様などにつきましては予告なしに変更する場合があります。あらかじめご了承ください。
●本カタログに掲載している会社名および製品名は、それぞれ該当する各社の商標、または登録商標です。
●本文中には TM および ® マークは明記しておりません。
●データに起因し、直接的または間接的に生じたいかなる損害に対しましても、当社が責任を負うものではありません。また、記載事項につきましては、予告無しに改訂する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

本　社 〒163-1130 東京都新宿区西新宿6丁目22番1号 新宿スクエアタワー30F
TEL.03(5323)6611　FAX.03(5323)6622
http://www.gls.co.jp　E-mail:info@gls.co.jp

安全に関するご注意
ご使用前には必ず「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

20140324OB1.5T